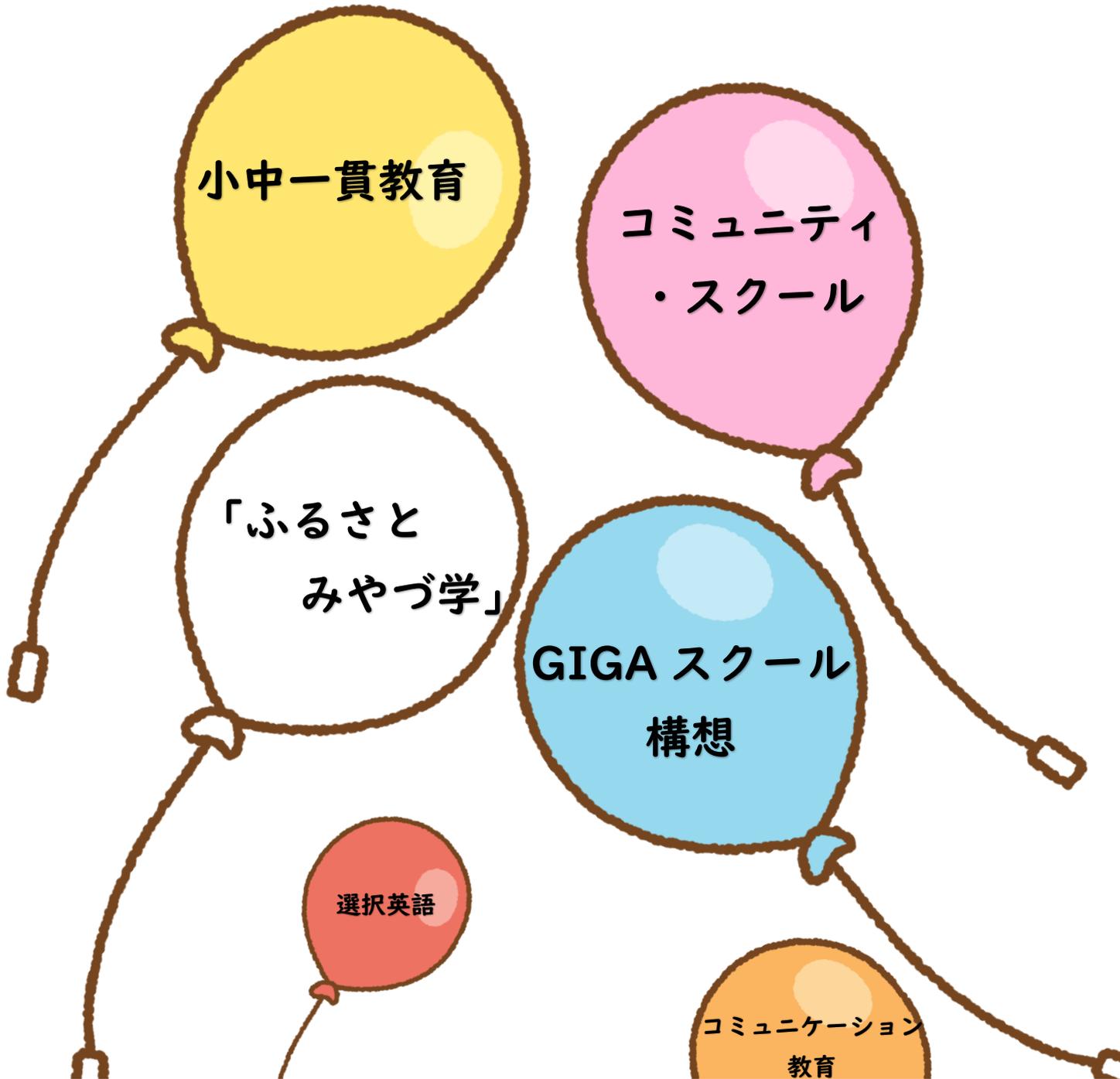


令和4年度

宮津の新しい教育の創造

豊かな学びを深めてふるさとを愛する人づくり
～協働 挑戦 創造 そして未来へ～



宮津市教育委員会

はじめに

社会のあり方が劇的に変わる「予測困難な時代」が到来するなか、一人ひとりが自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓いていけるような、持続可能な社会の創り手となる子どもたちを育てることが求められています。

本市におきましては、「豊かな学びを深めてふるさとを愛する人づくり」を教育の基本理念に掲げ、「変化していく社会で、ともに学び合い、挑戦し、ふるさと宮津への愛と誇りを持って、明日の宮津を創造していく人」を目指す人間像として、『宮津の新しい教育の創造』に向けた取組を進めています。とりわけ、平成28年度から段階的に、小中一貫教育やコミュニティ・スクールの導入、GIGAスクール構想でのICT環境整備、ふるさとみやづ学のカリキュラム作成など、システムや環境面の外側にあたる骨格部分を作ってきましたが、今年度からは、『宮津の新しい教育の創造 Version2.0：学びの時代』として、中身の部分である教育の質的向上に重点を置き、第2ステージへの歩みを進めているところです。学校では特に、ICTを普段使いしながら、子どもたちが自分のペースや自分のやり方で学ぶ研究や、友達とコミュニケーションをしっかりとりながら協働的に学ぶ研究などを行い、主体的・対話的で深い学びにつながる授業改善に努めています。

これからの学校は「教育する社会」から「学習する社会」へと転換していく必要があります。以前のように、黒板とチョークだけを使って、先生から知識や技能を教えてもらい、子どもたちはそれを覚えるという知識習得型の学びでなく、子どもたちが自ら課題を見つけ、友達とコミュニケーションをしっかりとりながら、主体的に解決していくような課題解決型の学びを作っていかなければなりません。国語や算数、理科、社会など、全ての教科で学んだ知識や技能をフルに活用し、時にはICTも効果的に活用しながら、世の中の課題や地域の課題など、正解のない解を導き出すような探求活動をふるさとみやづ学などでも行っていますが、学んだことが役に立つ喜びや、友達と協力して課題を解決する心地よさを感じさせ、学校で学ぶことが楽しいと思えるように、学院・4小連携でさらに研究を深めて、教育の質的向上を図っていきたいと考えています。

そして「将来どこに行っても通用する質の高い学力の育成」と「将来どこで生活しても自分自身の心の支えとなるふるさと宮津への思いの育成」を大切にした教育を展開し、宮津で育った子どもたちから「宮津で学んでよかった」と言ってもらえるような、新しい教育を創り上げていきたいと考えております。

引き続き、本市の教育の推進に、格別の御理解と御支援をお願い申し上げます。

令和5年1月

宮津市教育委員会 教育長

山本 雅弘

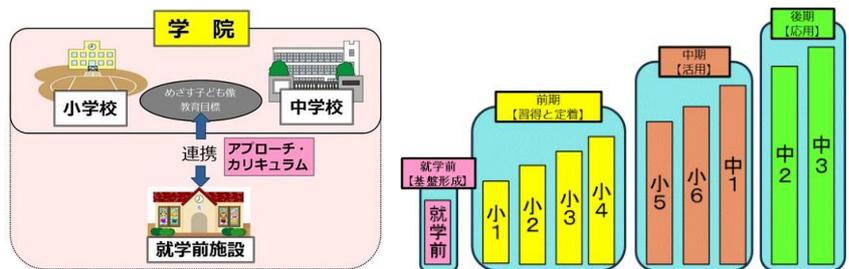
宮津の新しい教育の創造に向けた取り組み

宮津市では、将来を担う子どもたちが、激しい社会の変化の中で、将来直面するであろう様々な課題に対応しつつ、社会人・職業人として、自分の力で幸せに生きていく力を身に付けさせるため、「豊かな学びを深めてふるさとを愛する人づくり」の教育理念のもと、小中一貫教育の全面実施、コミュニティ・スクールの本格導入、GIGA スクール構想の実現など、新しい教育の創造に向けた取り組みを進めています。また、独自の教育課程「ふるさとみやづ学」では、自ら問いを立て、友達と協力しながら課題を解決する探求的な学習を通して、ふるさとに誇りと愛着を持って、将来にわたり宮津を支える人づくりにつながる教育を創造しています。

◆小中一貫教育と「ふるさとみやづ学」の推進

○就学前から中学校卒業までの10年間を見据えた教育課程を編成

- ・現行の「6・3制」の枠組みを維持しつつ、子どもの発達や学習の特性等に応じて4つの教育課程区分を導入し、就学前施設と小中学校のつながりある連携を推進

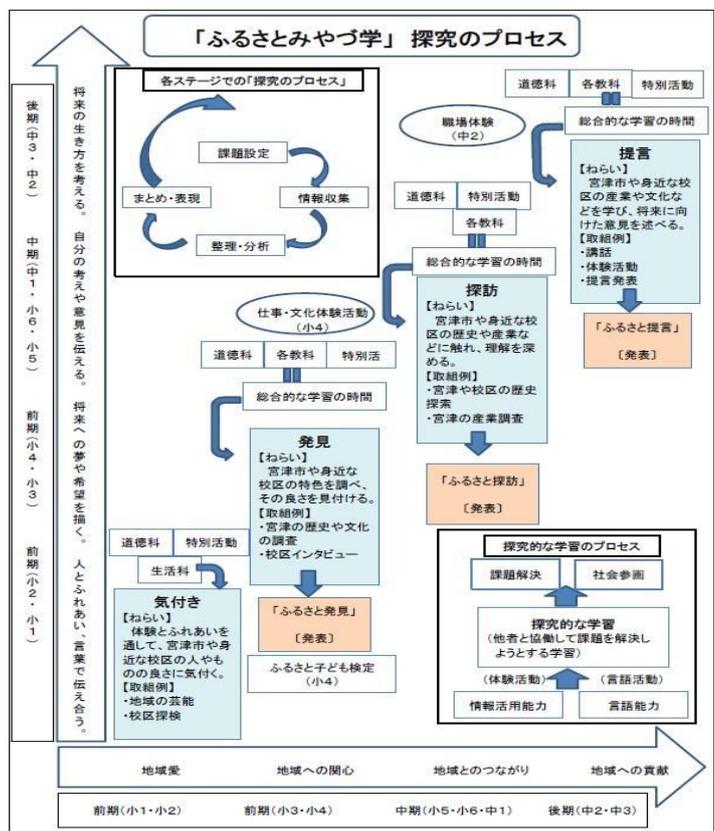


○『宮津市学力向上プラン』に基づく質の高い学力の育成

- ・漢字能力検定や英語検定を活用した国語教育・英語教育の推進
- ・算数学び定着サポーター兼 ICT 支援員の配置による小学校算数科の学力の定着と向上
- ・専科教員による小学校外国語科・外国語活動や、中学校教員の専門性を活かした乗入授業の実施等による授業改善

○独自の教育課程「ふるさとみやづ学」の実施

- ・学院での系統性のある計画と実践により、地域との協働による体験活動などを通じた探究学習を実施



詳しい様子は、QRコードよりご参照ください

小中一貫教育と

「ふるさとみやづ学」の様子



◆コミュニティ・スクール¹の推進

○学校運営協議会の設置

- ・学院、北部4小学校単位で「学校運営協議会」を設置し、地域と一体となって子どもたちをはぐくむ「地域とともにある学校づくり」を推進

【宮津学院】

- ・授業参観（宮津小・宮津中）、部活動参観（宮津中）
- ・マラソン大会安全監視ボランティア（宮津小）
- ・そろばん、ミシンの学習の学習支援（宮津小）
- ・1年フィールドワーク、3年地域おこし講話（宮津中）



【栗田学院】

- ・図書室環境整備（栗田小）、読み聞かせ（栗田小・栗田中）
- ・運動会・体育祭前のグラウンド除草作業
- ・陸上大会・駅伝大会に向けた技術指導
- ・着付け体験教室、コミスクだよりの発行



【吉津小学校】

- ・授業参観、学校運営協議会委員と教職員の懇談
- ・地域探検、運動会での太刀振りの取組、チューリップ植え、田植え～稲刈り 等



【府中小学校】

- ・授業参観、運動会前グラウンド除草、花いっぱい運動
- ・あいさつ運動・標語募集
「地域の中であいさつの輪が広がるように」



【日置小学校】

- ・授業参観、学校運営協議会委員と教職員の懇談
- ・読み聞かせ、こんにゃく作り（芋掘り～完成まで）、味噌づくり、地域探検 等



【養老小学校】

- ・授業参観
- ・アカモクの種付け～収穫の取組、スポーツクラブ、紙すき体験 等



○地域学校協働活動の推進

- ・宮津学院・栗田学院・北部4小学校に、学校と地域のコーディネーター役を担う「地域学校協働活動推進員」を配置
- ・自然や歴史、生活文化等を題材とした宮津ならではの地域学校協働活動を展開し、児童生徒の地域貢献の意識の向上へ

¹ 校内に学校運営協議会を設置している学校のこと。学校・保護者・地域住民が知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、協働しながら子どもたちの豊かな成長を支えています。

◆GIGA²スクール構想の推進

○主体的・対話的で深い学びにつながる ICT を効果的に活用した新しい学びの実現

- ・「いつでも」「どの教科でも」「誰でも」をキーワードに、文房具の一つとしてタブレット端末の普段使いを推進
- ・AIドリル等の活用による習熟度に応じた個別最適な学び、クラウドを活用した意見整理や資料づくりなど、協働的な学びの推進
- ・遠隔地とのリモート交流等を通じたコミュニケーション能力の育成
- ・非常時にやむを得ず学校に登校できない時などにおけるオンライン授業の実施
- ・動画視聴など、学校の授業と家庭学習を効果的につなぐ研究・実践
- ・情報モラルを含めた、情報活用能力の育成

詳しい様子は、QRコードより
ご参照ください☞
1人1台端末の利活用の様子



デジタルドリルで復習



友達と協働学習



外国の子とリモート交流



アプリで時間の可視化



実験データの記録



動画で動きの確認



リモート工場見学



ネットトラブル対策講座



タブレット端末を使った学力調査

² GIGA とは「Global and Innovation Gateway for All（全ての人にグローバルで革新的な入口を）」の略。令和2年度中に、児童生徒1人1台端末・高速大容量の通信ネットワークの整備を行い、各教科やふるさとみやぶ学において、自分のペースで調べたり、友達と一緒に課題解決を図ったり、ICT も効果的に活用した学びを進めています。

宮津学院の様子

「宮津市教育ギャラリー」の掲示物を掲載しています。



宮津学院

宮津学院の教育目標

「ふるさと宮津を愛し、心身ともに健康で『生きる力』を身に付けた 幼児・児童・生徒の育成」

目指す子どもの姿

自主・自立 協働・尊重 挑戦 創造

- ・探求心を持ち、主体的・意欲的に学ぶ子ども
- ・自分や他人の良さを認め合い、尊重し合う子ども
- ・夢に向かい未来を切り拓く子ども
- ・ふるさとへの愛と誇りを持ち、地域貢献できる子ども

宮津学院の実践について、動画でまとめていますので右記QRコードより御視聴ください



宮津学院 学びのキラリ

就学前施設	前期 小学校1～4年	中期 小学校5～6年 中学校1～2年	後期 中学校3～3年
<p>「生きる力」の育成</p> <p>「生きる力」の育成を目的として、各学年で「生きる力」の育成に取り組んでいます。具体的には、主体的・意欲的に学ぶ姿勢の育成、自分や他人の良さを認め合い、尊重し合う態度の育成、夢に向かい未来を切り拓く姿勢の育成、ふるさとへの愛と誇りを持ち、地域貢献できる態度の育成に取り組んでいます。</p>	<p>「生きる力」の育成</p> <p>「生きる力」の育成を目的として、各学年で「生きる力」の育成に取り組んでいます。具体的には、主体的・意欲的に学ぶ姿勢の育成、自分や他人の良さを認め合い、尊重し合う態度の育成、夢に向かい未来を切り拓く姿勢の育成、ふるさとへの愛と誇りを持ち、地域貢献できる態度の育成に取り組んでいます。</p>	<p>「生きる力」の育成</p> <p>「生きる力」の育成を目的として、各学年で「生きる力」の育成に取り組んでいます。具体的には、主体的・意欲的に学ぶ姿勢の育成、自分や他人の良さを認め合い、尊重し合う態度の育成、夢に向かい未来を切り拓く姿勢の育成、ふるさとへの愛と誇りを持ち、地域貢献できる態度の育成に取り組んでいます。</p>	<p>「生きる力」の育成</p> <p>「生きる力」の育成を目的として、各学年で「生きる力」の育成に取り組んでいます。具体的には、主体的・意欲的に学ぶ姿勢の育成、自分や他人の良さを認め合い、尊重し合う態度の育成、夢に向かい未来を切り拓く姿勢の育成、ふるさとへの愛と誇りを持ち、地域貢献できる態度の育成に取り組んでいます。</p>
<p>「生きる力」の育成</p> <p>「生きる力」の育成を目的として、各学年で「生きる力」の育成に取り組んでいます。具体的には、主体的・意欲的に学ぶ姿勢の育成、自分や他人の良さを認め合い、尊重し合う態度の育成、夢に向かい未来を切り拓く姿勢の育成、ふるさとへの愛と誇りを持ち、地域貢献できる態度の育成に取り組んでいます。</p>	<p>「生きる力」の育成</p> <p>「生きる力」の育成を目的として、各学年で「生きる力」の育成に取り組んでいます。具体的には、主体的・意欲的に学ぶ姿勢の育成、自分や他人の良さを認め合い、尊重し合う態度の育成、夢に向かい未来を切り拓く姿勢の育成、ふるさとへの愛と誇りを持ち、地域貢献できる態度の育成に取り組んでいます。</p>	<p>「生きる力」の育成</p> <p>「生きる力」の育成を目的として、各学年で「生きる力」の育成に取り組んでいます。具体的には、主体的・意欲的に学ぶ姿勢の育成、自分や他人の良さを認め合い、尊重し合う態度の育成、夢に向かい未来を切り拓く姿勢の育成、ふるさとへの愛と誇りを持ち、地域貢献できる態度の育成に取り組んでいます。</p>	<p>「生きる力」の育成</p> <p>「生きる力」の育成を目的として、各学年で「生きる力」の育成に取り組んでいます。具体的には、主体的・意欲的に学ぶ姿勢の育成、自分や他人の良さを認め合い、尊重し合う態度の育成、夢に向かい未来を切り拓く姿勢の育成、ふるさとへの愛と誇りを持ち、地域貢献できる態度の育成に取り組んでいます。</p>

宮津学院 生活のきらり

生活習慣	学習	運動	健康
<p>生活習慣</p> <p>生活習慣の定着を図るため、朝の挨拶、掃除、食生活、睡眠習慣の定着に取り組んでいます。</p>	<p>学習</p> <p>主体的・意欲的に学ぶ姿勢の育成に取り組んでいます。</p>	<p>運動</p> <p>体力向上を図るため、毎日運動に取り組んでいます。</p>	<p>健康</p> <p>心身の健康を維持するため、食生活、睡眠習慣の定着に取り組んでいます。</p>
<p>生活習慣</p> <p>生活習慣の定着を図るため、朝の挨拶、掃除、食生活、睡眠習慣の定着に取り組んでいます。</p>	<p>学習</p> <p>主体的・意欲的に学ぶ姿勢の育成に取り組んでいます。</p>	<p>運動</p> <p>体力向上を図るため、毎日運動に取り組んでいます。</p>	<p>健康</p> <p>心身の健康を維持するため、食生活、睡眠習慣の定着に取り組んでいます。</p>

学院あいさつの日

就学前施設 読み聞かせ



家庭学習ががんばり週間



1年・5歳児交流会



保幼小中一貫教育 実践紹介

中学校授業・部活動体験



児童会・生徒会合同会議



職場体験



学院研修会



1年生活科
「昔からの遊びを楽しもう」



一緒に投げてもらってコマが回ったよ！次は、自分一人でも回せるようになりたいな。

全校マラソン大会
安全監視走路員



安全を見守って、応援していただいたおかげで、力を出し切って走れました。

5年家庭科
「ミシンでソーイング」
細やかに教えてくださり、ミシン縫いの手順が分かりました。



3年書写
「書き初め練習」
手を取り、熱心に指導して下さったので、上手に書けるようになりました。

4年算数科
「そろばん」
難しく大変だったけど、寄り添って教えて下さったので最後までがんばれました。

学校運営協議会【コミュニティ・スクール】



栗田学院

「栗田学院」

～栗田湾のような澄んだ心と由

＜栗田学院教育目標＞

未来を生きる心身ともにたくましい幼児・児童・生徒の育成

＜めざす子ども像＞

- (1) 夢の実現に向け自ら学ぶ子ども
- (2) お互いが認め合える心豊かな子ども
- (3) 健康で元気に生活できる子ども
- (4) ふるさとを誇り地域に貢献できる子ども

＜小中一貫教育の主な取組＞

●「夢の実現に向け自ら学ぶ子ども」の取組

ジョイント授業（中学校教員の乗り入れ授業）の様子

今年度は、6年生算数、5・6年体育、6年社会、6年理科の教科で実施しています。国語、音楽も今後実施予定です。専門的な指導により学力が向上し、さらに意欲的に学ぶという好循環を生み出します。



合同研究授業の様子

今年度もタブレットを活用し、「主体性・挑戦意欲の高まる授業」という研究主題のもと、今まで以上に主体的に学ぶ授業を目指し、学院で研修し実践しています。



●「お互いが認め合える心豊かな子ども」の取組

学院合同避難訓練の様子



地震後の大津波警報発令を想定した学院合同の避難訓練を実施しました。小学生は高学年が低学年をサポートし、中学生が幼稚園児と手をつなぎ安全に避難する訓練をしました。

花いっぱい運動の様子

栗田幼稚園、小学校、中学校、そして海洋高校の子ども達が集まり、プランターに花を植えました。プランターは校門前等に置き、通学路を鮮やかに彩っています。



「栗田幼稚園」

教育目標 「心も体も健康でたくましく生きる子ども」

好きな遊びを見つけて遊び込む



様々な遊具や用具、コーナーなどの環境に習わりながら、「さよは、いろいろつくるんだ」「いっしょにサッカーしよう！」と、自分がしたい遊びを見つけしっかりと遊びあがりました。竹を使っての水コース作りや炭材を使った創作遊び、どろりコース作りでは、紙飛行機を繰り返し、指先力の発達や自立心、豊かな感性と表現の育みにつながりました。また、ルールのある遊びでは、人数を合わせたルールを確認したりする中で、競争への関心を高めたり思いを言葉で伝え合う力が育ちました。

栽培物の生長を通して



夏野菜やジャガイモ、さつまいも、大根などの栽培では、愛情を持って自分達が世話することによって生長に関心をもち、発見したことや不思議に思ったことを言葉で伝え合ったり調べたりして、言葉による伝え合いや自然と関わる力の育みにつながりました。また、中華農家組合様の厚意で田植えや稲刈りを体験させてもらいました。野菜や米、それそれの収穫時期が高まり、健康な心と体の基礎である食生活への意欲にもつながりました。

子どもたちの様子や行事の様子等を栗田幼稚園ホームページでお知らせしています。右のURL、またはスマホで「栗田幼稚園」と検索してみてください。

研究主題 「たのしい！おもしろい！もっとやってみよう！」

～心と体をはずませて夢中になって遊ぶ子どもをめざして～

園外での活動を通して



今年度は中津方面の海岸散策や、電車に乗っての由良地区探検、栗田漁港の見学などで行ったことのない場所にも出掛け、栗田や由良、両岸のいいところをたくさん発見し、社会生活に関わる力を育みました。さらに二冊りでは地蔵の方が運動に専ら取り組む姿を見てきたことだったり、海岸散策ではスールカードの方が付いてくださった。由良地区探検では仮設倉庫の方のうたに涙を流して聞かされたこと、人の温かさもたくさん感じることができました。

異年齢児と関わる中で



年間を通してのペア活動をはじめ、朝マラソンや種別チャレンジ、書道習字など、少人数の利点を生かして今年度は特に異年齢活動を充実してきました。年長児はハロウィンパーティーを企画して年少・年中児を招待したり、お店屋さんごっこで店長になりアイデアを出しだす中で「ちゅうりっぷくみさんは、このくらいならできるかな」「さくらくみさんは、これをよるこんでくれそう」と相手のことを思い行動できる姿が増えました。年少・年中児は優しく優しく年長児に頼りかけたり、自分達のクラスでしている遊びに熱心に取り組む姿が見られました。日々の活動の中で、運動や社会生活の楽しさや、言葉による伝え合いの力が育ちています。

<http://www.kyoto-be.ne.jp/kunda-kg/cms/>



「栗田」

重点研究「主体性・挑戦意欲の高まる指導」



栗田学院で研究主題を「主体性・挑戦意欲の高まる指導の研究」とし、効果的にICT機器を活用して、主体的・対話的で深い学びへの指導改善に取り組んでいます。

ふるさとみやぶ学



総合的な学習の時間にも力を入れています。5年生は、地域の産業について学習を進めています。オリーブの収穫体験、オリーブ油づくりの見学を通して、ふるさとに誇りをもち、守り発展させようとする心情を育てます。

地域社会との連携



「みかん狩り」、「オリーブ摘み」、「やまのいも見学」、「海洋高校のキャリアプランニング授業」、「浜清海」、「花いっぱい運動」等、地域との連携を大切にしながら教育活動を展開しています。

異年齢活動



運動会でのチームパフォーマンス、栗小フェスティバルの取組など、異年齢での活動をたくさん行っています。低学年は高学年をお手本にし、高学年はリーダーとして活躍しながら、力を伸ばしています。

子どもたちの様子や行事の様子等を栗田小ホームページでお知らせしています。右のURL、またはスマホで「栗田小学校」と検索してみてください。

4小連携の実践について、
動画でまとめていますので
右記QRコードより
御視聴ください



吉津小学校の教育 吉津っ子ギャラリー

学びに向かう姿

児童の日々の学びの様子を紹介します

【1年生】12月16日(金)国語
国語の授業の様子です。児童たちは、教科書の読み聞かせや、自分の考えたお話を発表しています。先生は、児童の発表を丁寧に聞き、励ましています。



【2年生】11月17日(水)算数
算数の授業の様子です。児童たちは、算数の問題を解いたり、グループで話し合ったりしています。先生は、児童の考えを尊重し、サポートしています。



【3年生】11月17日(水)算数
算数の授業の様子です。児童たちは、算数の問題を解いたり、グループで話し合ったりしています。先生は、児童の考えを尊重し、サポートしています。



【4年生】11月17日(水)算数
算数の授業の様子です。児童たちは、算数の問題を解いたり、グループで話し合ったりしています。先生は、児童の考えを尊重し、サポートしています。



【5年生】11月17日(水)算数
算数の授業の様子です。児童たちは、算数の問題を解いたり、グループで話し合ったりしています。先生は、児童の考えを尊重し、サポートしています。



【6年生】11月17日(水)算数
算数の授業の様子です。児童たちは、算数の問題を解いたり、グループで話し合ったりしています。先生は、児童の考えを尊重し、サポートしています。



吉津小学校の教育

吉津っ子ギャラリー

様々な学びの姿

行事や取組等の様子を紹介します

【合唱】5月21日(水)
合唱の授業の様子です。児童たちは、合唱の練習や発表を行っています。先生は、児童の歌声を聴き、励ましています。



【PTA親子ふれあい体操 オキタイツ】6月11日(土)
PTA親子ふれあい体操の様子です。児童たちは、お母さんやお父さんと一緒に体操を行っています。



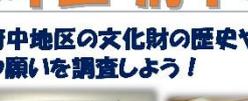
【アイスバーによる体験授業】6月22日(水)
アイスバーによる体験授業の様子です。児童たちは、アイスバーを使って授業を行っています。



【メルサン等の実演】10月14日(日)
メルサン等の実演の様子です。児童たちは、メルサン等の実演を見ています。



【おはなび運動会グランドゴルフ】11月7日(日)
おはなび運動会グランドゴルフの様子です。児童たちは、グランドゴルフを行っています。



地域とつながる

ふるさとについての学習の様子を紹介します

【1年生】秋祭りに向けて 11月17日(水)
秋祭りに向けての学習の様子です。児童たちは、秋祭りの準備や練習を行っています。



【2年生】夏祭りの会 12月21日(水)
夏祭りの会の様子です。児童たちは、夏祭りの会を行っています。



【3年生】春祭り 6月9日(水) 6月10日(木)
春祭りの様子です。児童たちは、春祭りを行っています。



【4年生】餅の交換会 11月11日(日)
餅の交換会の様子です。児童たちは、餅の交換会を行っています。



【5年生】天候立上げ会 4月28日(水)
天候立上げ会の様子です。児童たちは、天候立上げ会を行っています。



【6年生】地域の文化財 12月9日(水)
地域の文化財の学習の様子です。児童たちは、地域の文化財について学習しています。



小学校

吉津小学校

府中小学校

小学校に広げ、学び合う



友達(同級生)

セッションを深める



「ふるさとみやづ」を学び 地域に発信!



府中小学校 1年生

しぜんいっぱい 天のはしだて

天橋立の豊かな自然に触れてみよう。どんなものがあるのかな。どんな景色が見えるかな。
天橋立の(すてき)をたくさん見つけよう!

4月(拿根公園)



拿根公園までケーブルカーで上がりました。ら見る天橋立の景色に「きれい」とみんなのぞきをしてみると「空に橋がかかって見え!」かかる様子を堪能しました。

10・11月(砂浜・松並木取壊)



府中の秋のすてきを伝えよう

《4小学校連携授業》

4小学校の友だちと秋祭りをしました。学びを生かして天橋立で拾った松ぼっくりでツリーを作るお店を開いたり、天橋立をイメージしたどんぐりに転がしおもちや「天橋立コロコロ」を作ったり、たくさんの人に府中の秋のすてきを伝えることができました。

6年生「府中の歴史探検隊」

〇府中地区の文化財の歴史や現状、文化財に関わる方の想いや願いを調査しよう!



成相寺や同分寺、諸神社や大谷寺など、府中地区には貴重な文化財が多く存在することが分かりました。子ども達は、歴史や文化財について学習し、文化財に関わる方の想いや願いを知る中で、「府中がにぎわう町になってほしい」、「文化財の魅力を多くの人に知ってほしい」という想いをもちました。

〇文化的景観の魅力をより多くの人に知ってもらうために、自分達にできることを考えよう!



思考ツールを使って、調べた文化財の魅力を整理しました。そして、ターゲットを若い観光客に絞り、文化財の魅力が伝わるリーフレットを作成することを計画しました。

リーフレットが完成し、文化財に関わる方にプレゼンし、助言をいただきました。よりよいものに仕上げていきます!

丹後国分寺ライトアップ

6年生が全校に呼びかけ、府中を明るく楽しい町にしたいという願いを込めて「家型灯笼」を制作し、丹後郷土資料館で点灯式を行いました。



